

## 平成27年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ナ・デックス  
 コード番号 7435 URL <http://www.nadex.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 太田 善教  
 (氏名) 渡邊 修

TEL 052-323-2211

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年4月期第1四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成26年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第1四半期	6,593	35.2	326	74.3	350	44.0	229	21.1
26年4月期第1四半期	4,878	16.0	187	24.6	243	28.8	189	29.5

(注) 包括利益 27年4月期第1四半期 227百万円 (△7.9%) 26年4月期第1四半期 246百万円 (111.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第1四半期	24.60	—
26年4月期第1四半期	20.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年4月期第1四半期	21,886	10,194	46.5
26年4月期	19,999	9,989	49.9

(参考) 自己資本 27年4月期第1四半期 10,176百万円 26年4月期 9,974百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年4月期	—	—	—	—	—
27年4月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年4月期  
 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭  
 期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭  
 27年4月期(予想)  
 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭  
 期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 1円00銭

### 3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	13,500	35.1	640	66.7	660	31.9	440	8.5	47.21
通期	27,200	18.4	1,150	47.1	1,230	27.9	800	11.3	85.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年4月期1Q	9,605,800 株	26年4月期	9,605,800 株
27年4月期1Q	286,876 株	26年4月期	286,192 株
27年4月期1Q	9,319,296 株	26年4月期1Q	9,323,005 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減があったものの、設備投資の増加や雇用環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済につきましても、米国を中心に緩やかな回復基調で推移しておりますが、中国など新興国の減速懸念や地政学的リスクなどにより、先行き不透明な状況であります。

当社グループの主要得意先である自動車関連企業につきましては、消費税率引上げに伴う反動減があったものの、順調な北米販売などを背景に業績は堅調に推移しております。

このような経済環境のもとで当社グループは、得意先の海外生産シフトに対応するべく、メーカー機能、トータルソリューション提案力の強化に努め、グローバルでの均一で高品質な製品・サービスを提供するための体制構築に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は65億9千3百万円と前年同四半期に比べ17億1千4百万円(35.2%)の増収となり、営業利益は3億2千6百万円と前年同四半期に比べ1億3千9百万円(74.3%)、経常利益は持分法による投資利益2千1百万円の計上などにより、3億5千万円と前年同四半期に比べ1億6百万円(44.0%)、四半期純利益は2億2千9百万円と前年同四半期に比べ3千9百万円(21.1%)のそれぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、前第3四半期連結会計期間において、WELTRONIC/TECHNITRON, INC. (現 NADEX OF AMERICA CORP.)の株式を追取得したことに伴い、同四半期より報告セグメントに「米国」を追加しております。

(日本)

日本につきましては、自動車関連企業の国内向け設備投資が順調に推移したことなどにより、売上高は56億1百万円と前年同四半期に比べ9億1千5百万円(19.5%)の増収となりました。一方、営業利益につきましては、ナ・デックスレーザR&Dセンターの開設に伴う試験研究費の増加などにより、1億2千1百万円と前年同四半期とほぼ同額となりました。

(米国)

米国につきましては、自動車関連企業を中心に自社製品の販売を行ったことなどにより、売上高は7億5千6百万円、営業利益は1億2千3百万円となりました。

(中国)

中国につきましては、概ね前年並みに推移しておりますが、前年同四半期には大型案件の受注があったこともあり、売上高は4億2千3百万円と前年同四半期に比べ4千3百万円(△9.3%)の減収となり、営業利益は3千6百万円と前年同四半期に比べ3百万円(△8.9%)の減益となりました。

(タイ)

タイにつきましては、新たにNADEX (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めたことなどにより、売上高は3億5千7百万円と前年同四半期に比べ1億5千6百万円(77.8%)の増収となり、営業利益は4千1百万円と前年同四半期に比べ6百万円(17.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、218億8千6百万円と前連結会計年度末に比べ18億8千7百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金の増加7億8千1百万円および商品及び製品の増加11億9千6百万円などがあったためであります。

負債は、116億9千2百万円と前連結会計年度末に比べ16億8千2百万円増加いたしました。その主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金の増加13億7千6百万円およびその他の増加2億3千1百万円などがあったためであります。

純資産は、101億9千4百万円と前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加いたしました。その主な要因は、株主資本の利益剰余金の増加2億4百万円などがあったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月10日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間において、非連結子会社であったNADEX USA CO., LTD. およびNADEX (THAILAND) CO., LTD. は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が20,134千円減少し、利益剰余金が13,067千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,283,611	2,057,470
受取手形及び売掛金	8,159,645	8,941,344
商品及び製品	1,105,161	2,301,497
仕掛品	400,150	573,301
原材料	417,557	514,530
その他	1,524,387	1,454,989
貸倒引当金	△12,564	△15,708
流動資産合計	13,877,950	15,827,425
固定資産		
有形固定資産	3,092,292	3,076,067
無形固定資産		
のれん	641,212	608,281
その他	1,211,992	1,156,752
無形固定資産合計	1,853,205	1,765,034
投資その他の資産	1,176,192	1,218,383
固定資産合計	6,121,690	6,059,484
資産合計	19,999,641	21,886,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,207,966	8,584,273
短期借入金	295,971	384,248
1年内返済予定の長期借入金	59,952	59,952
未払法人税等	79,228	87,772
賞与引当金	—	113,805
役員賞与引当金	26,300	8,800
役員退職慰労引当金	—	1,750
受注損失引当金	68,900	—
その他	1,094,027	1,325,865
流動負債合計	8,832,345	10,566,466
固定負債		
長期借入金	210,316	188,107
役員退職慰労引当金	48,430	51,229
退職給付に係る負債	43,753	32,475
資産除去債務	4,633	4,636
その他	870,176	849,303
固定負債合計	1,177,312	1,125,752
負債合計	10,009,658	11,692,218
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,028,078	1,028,078
資本剰余金	751,301	751,301
利益剰余金	8,213,510	8,418,129
自己株式	△157,716	△158,138
株主資本合計	9,835,172	10,039,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,306	150,341
為替換算調整勘定	62,007	15,896
退職給付に係る調整累計額	△32,020	△29,471
その他の包括利益累計額合計	139,292	136,765
少数株主持分	15,517	18,555
純資産合計	9,989,982	10,194,691
負債純資産合計	19,999,641	21,886,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日)
売上高	4,878,572	6,593,550
売上原価	3,990,038	5,271,540
売上総利益	888,534	1,322,009
販売費及び一般管理費	701,203	995,409
営業利益	187,330	326,600
営業外収益		
受取利息	973	1,180
受取配当金	3,674	4,002
持分法による投資利益	54,713	21,943
その他	9,456	8,678
営業外収益合計	68,817	35,805
営業外費用		
支払利息	1,681	4,051
為替差損	8,937	6,799
その他	2,309	1,367
営業外費用合計	12,928	12,219
経常利益	243,219	350,185
特別利益		
固定資産売却益	462	1,880
特別利益合計	462	1,880
特別損失		
固定資産除売却損	1,428	—
投資有価証券評価損	—	668
特別損失合計	1,428	668
税金等調整前四半期純利益	242,253	351,397
法人税、住民税及び事業税	24,523	67,700
法人税等調整額	26,100	51,624
法人税等合計	50,623	119,325
少数株主損益調整前四半期純利益	191,629	232,072
少数株主利益	2,249	2,790
四半期純利益	189,379	229,282



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	191,629	232,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,978	37,175
為替換算調整勘定	39,919	△40,638
退職給付に係る調整額	—	2,548
持分法適用会社に対する持分相当額	36,129	△3,926
その他の包括利益合計	55,070	△4,840
四半期包括利益	246,700	227,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,285	224,193
少数株主に係る四半期包括利益	3,414	3,038

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	中国	タイ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,250,802	416,115	196,555	4,863,472	15,100	4,878,572
セグメント間の内部売上高 又は振替高	434,919	50,663	4,573	490,155	3,179	493,335
計	4,685,721	466,778	201,128	5,353,628	18,279	5,371,908
セグメント利益又は損失(△)	121,841	39,943	35,546	197,331	△12,358	184,972

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	197,331
「その他」の区分の損失(△)	△12,358
セグメント間取引消去	4,729
のれんの償却額	△2,371
四半期連結損益計算書の営業利益	187,330

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	タイ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,136,400	746,060	383,603	313,530	6,579,594	13,955	6,593,550
セグメント間の内部売上高 又は振替高	464,874	10,734	39,691	44,162	559,464	1,172	560,636
計	5,601,275	756,795	423,295	357,693	7,139,059	15,128	7,154,187
セグメント利益	121,720	123,688	36,377	41,838	323,625	2,899	326,525

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	323,625
「その他」の区分の利益	2,899
セグメント間取引消去	74
四半期連結損益計算書の営業利益	326,600

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

前第3四半期連結会計期間において、従来、持分法適用関連会社であったWeltronic/Technitron, Inc. (現 NADEX OF AMERICA CORP.)の株式を追加取得したため、同社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めております。これに伴い、前第3四半期連結会計期間より報告セグメントに「米国」を追加しております。